

HO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
〔編集〕教区基推委広報部

1991. 10. 50号

平成三年度臨時教区会が九月二十六日、神戸別院で開催された。議案上程に先立ち、教務所長更迭に伴う件、田寺健三氏死亡に伴う教区会議員補欠選挙で平山昇司氏(網

千組円通寺門徒)の当選、岡山北組白道寺(藤位隆三住職)の設立等が報告された。尚、同寺の設立により兵庫教区の寺院数は七百七十四ヶ寺となった。続いて、福岡教区から着

決算七議案を承認

センター協議を中間報告

臨時教区会



協議会で質問に答える堀静男副委員長

任した土基謙教務所長が挨拶し(内容は二ページ)今回上程されたのは財務議案

- ▽第一号 平成二年度兵庫教区一般会計歳計決算報告
- ▽第二号 平成二年度特別会計兵庫教区平衡資金歳計決算報告
- ▽第三号 同災害対策費
- ▽第四号 同図書会計歳計決算報告
- ▽第五号 同償却積立金歳計決算報告
- ▽第六号 同退職積立金歳計決算報告
- ▽第七号 同御同朋総結集大会歳計決算報告

の七議案で、議案説明、教区会計監査員報告の後、一括質疑が行われた。

一般会計では、同朋運動推進費・組織教化費・教務所費等についての質問や要望が出され、その他では平衡資金・図書会計等について質疑が行われた後、上程議案の採決に移り、全会一致で承認された。

引き続き報告事項として田中法親教化センター設立委員会委員長から「教化センター設立」に関する協議の経過について「平成二年九月の臨時教区会で「教化センター設立」をはかる委員会の設置規定が承認された後、二十一回の委員会・会議で検討を重ねながら、ブロック別説明会で教区全域にわたって広く意見を集約しました。それを受けた説明用パンフレットも、教区全寺院総代表神戸別院参拝研修を前に作成し、今後また意見をいただくことと思いますが、本日は中間報告という形にさせていただきます」という内容の報告がなされた。

午後の教化センター協議会では総合計画書と新たな説明用パンフレットについての質疑が行われ、今後の組での取り組みについて、組長会などを通して検討する方向で話し合われた。



浄土自身は人間の外から来た問題ではない。浄土はあるんだが入れない。浄土自身が門を開いてくれる。それがわからない。むこうでは呼んでるんだがこちらには聞こえない。従って我々は聞くといっているけど実はなんにも聞いてない訳だ。むしろ聞こうとしないという方がよい。聞いていることは自分の考えにあうものばかりを聞こうとしている。自分の考えに合うとこれはよい教だ。自分の考えに合わないとなればそれはあやしいという訳。メクソハナクス笑ウとはこのこと◆従って一応聞いているという格好だけはいない。聞いているが実はなんにも聞いていない。自分の意見に合わせて佛法を自分流に聞いている。聞くと簡単に聞いているけれども聞くと聞いては大事なことなんだ。聞かなくていいことが人間努力の一切は反佛法たるを免れない。この反佛法的方向に在るものをこそ逆転せしめて、佛にむかはしめるために佛の方からの働きかけが佛の方よりだ。

(尾山昭道)

教区だより 10・11月

8日(火) 近畿地区仏教婦人会大会 12日(土)~13日(日) 近畿ブロック仏青研修会 14日(月)~16日(水) 別院常例法座 藤栄行信師 17日(木)~18日(金) 第2回教区総代表別院参拝研修会 近畿ブロック講社研修会 18日(金)~19日(土) 第3回教区総代表別院参拝研修会 19日(土) 青僧会聞法大会 21日(月) ビハラ推進部会 22日(火)~23日(水) 第4回教区総代表別院参拝研修会	ワールド記念ホール 奈良 1時半 別院 和歌山 別院 1時半 3時 別院	29日(火)~30日(水) 第5回教区総代表別院参拝研修会 11月1日(金) 第4回ビハラ研修会 2日(土) 第一土曜仏教講座 大峰 顕師 3日(日) 全国仏教壮年大会 6日(火)~7日(水) 第6回教区総代表別院参拝研修会 7日(木) 別院仏婦定例法座 岩田義文師 7日(木)~8日(金) 第7回教区総代表別院参拝研修会 12日(火)~13日(水) 第8回教区総代表別院参拝研修会 13日(木)~14日(金) 第9回教区総代表別院参拝研修会	別院 1時 1時半 本山 別院 1時半 別院 別院 別院
--	--	--	--

総代参拝研修始まる

十月二日から別院で、教区門徒総代会(雲山豊会長)の兵庫教区全寺院門徒総代表神戸別院参拝研修会が開催される。

この研修会は例年開催している教区門徒総代会プロジェクト研修会を変更して、兵庫教区教化センター設立委員会主催、兵庫教区門徒総代会共催により「門徒総代会が自ら開法にはげみ、相互の親睦提携を密にし、伝道教化態勢を整えるとともに、寺門の維持発展に寄与し、宗門の基幹運動を推進する役割を自覚することを目指す」として、あわせて教化センター

設立に協力する態勢を整える」ことを目的に「今、何をなすべきか」門徒総代としての使命」というテーマで、本年度は十月二日(各一泊二日)、平成四年度は五回(開催日未定)の予定で、期間中に教区内全寺院から総代表一名が参加して開催されるもの。

雲山会長は「別院参拝研修を通して総代としての任務を全うし、寺門の発展に寄与していただきたいと思っています」と研修を前に話している。

来月一日にビハラ研修

教区基幹運動推進委員会ビハラ推進部会(柳川真隆部会長)では、来る十一月一日午後一時から、第四回ビハラ研修会を別院で開催する。

本年度は講師に、本派社推協副会長・ビハラ問題協議会委員の京極通義、老人福祉施設ぬくもりの里副施設長の細井恵美子、両先生を迎えて、一時から開会式の後、それぞれ三十分ずつの基調講義をいただき、柳川部会長の司会でパネルディスカッションが持たれる。

参加費は千円で募集定員は三百名(定員になり次第締め切り)となっている。

尚、本年度も社推協兵庫支部・教区寺婦連盟・教区仏婦連盟の共催となるため「参加申込は組の各委員さんを通してお願いします」と事務局は話している。

生前の「苦勞を偲び 謹んで敬申の意を表します。(敬称略)

揖電西組了福寺前坊守	山本 富子	8月28日	85才
「定明院釋尼好章」	山下米太郎	9月24日	87才
阪神西組報徳寺衆徒	藤川ヨシノ	9月24日	89才
「弘願院釋澄心」			
神戸東組西林寺前坊守			
「久遠院釋尼味吸」			

来月三日に全国仏壯大会

仏壯活動のあり方を見つめようと、来る十一月三日本日で「四百年」法要記念第十回全国仏教壮年大会が開催される。

全国大会は二年ごとの開催。今回は十回目という記念すべき大会であるとともに「四百年」法要の年にあたることから、これまでの歩みを確かめ、二十一世紀をめざす仏教壮年の歩む道を考え、ともに聞き、ともに問い、大きく御同朋の輪を広げることが目的に開催。

大会テーマは「大いなる願いーいま仏壯の歩む道」プログラムは、午前九時からご影堂で開会式が行われ続いて元総務の井上博厚師が記念講演。さらにブロック代表者が体験発表し、中央相談員が助言・まとめを行う中で、仏壯の歩む道をともに考える。

午後からは、会場を新境地に移し園遊会を開催。アトラクションなどもあり、ご門主を囲んでなごやかに昼食会が開かれる。

一方、大会前日の十一月二日には宗務総合庁舎で聞法会も開催される。

今年も大会には教区から二百数十名が参加する予定で、事務局に申込が寄せられている。

「法」を配って下さい

先月号の「法」(報恩講の法話)がまだありますので、ご門徒さんへの文書伝道として広くご利用下さい。いつものように一部十五円で配布します。また百部以上の申込は無料で寺号を印刷の上お届けします。(事務局)

新所長に土基謙教師

小滝前所長は北海道へ



九月十日付けで人事の変更があり、小滝了信師が北海道教区教務所長に転任、かわって福岡教区から土基謙教（つちもと けんきょう）師が教務所長・輪番に着任した。

土基所長は、九月二十六日の臨時教区会で着任の挨拶を行った。内容は次のとおり。

皆様がたの万般にわたりますご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。次第です。

教団も四百年の法要を終え、いよいよ蓮如様の五百回忌、また二十一世紀へ向けての歩みを進めていく段階でございます。そうした方向を踏まえて、教区の諸活動を進めさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

教区は、教団を構成する重要な組織であり、教団設立の目的でございます。「他力信仰の本義の開顕に努め、人類永遠の福祉に貢献する」その目的を遂行するのは教区の任務であると思ひます。

それは具体的には基幹運動を推進するというところであらうと思ひますが、そうしたことを進めていきます上には、ご門主様が伝灯奉告法要に、私達にお示し下さいました教書のお心を体しながら、今後の活動を展開させていただきますと思ひます。

ついでに、本日、臨時教区会を開催させていただきます。議員の皆様にはご多端の中を、ご出席賜り審議をいただきますこと、また、平生から教区の諸活動の推進のうえに多大なご尽力を賜っておりますことを、ありがたく厚く御礼申し上げます。

本日は、平成二年度、教区の経常会計・特別会計七議案につきまして、よろしくご審議くださいます、ご承認賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

土基謙教師プロフィール
・一九三〇（昭和五）年生まれ
・滋賀教区護法組正福寺住職

・宗務歴 築地別院・本山（伝道部）総局次室 内事
部）東海・安芸・福井・福岡各教務所長、別院輪番
・趣味 読書 ゴルフ
・一男二女の父親

「雲仙」特別立法を

一千万署名に協力

雲仙・普賢岳災害で、被災地の三十八団体で組織する「島原生き残り復興対策協議会」が特別立法として「災害復興基金」の創設などを求めるために行う一千万人署名運動に協力することとなった宗門の事務担当である長崎教区災害対策委員会では、全国各組に署名用紙を配布し、協力を呼びかけている。

この署名活動は、全国各地の不測の事態に備える意

部落解放基本法へ向け

二次署名を継続

昨年十二月から各組宛に依頼されていた「部落解放基本法」制定要求第二次署名活動の締め切りが過ぎているが、九月十二日現在の教務所集計によると、依頼数を達成した組は阪神東・播磨中・多可・加古川・神姫・多紀・出石の七組だけで、現況数〇の組も四組あり、兵庫教区目標数の九万九千三百三十四で達成率は四十八％にとどまっている。

全教区的に見ても達成率は低く、基本法制定に向けてさらに署名活動が続けら

HOPE

推進員研修会で法座

◆9月2日 寺族青年軟式野球大会を滋賀・守山球場で。教区から二チーム参加

◆「南無」チームは一回戦国府教区に十二対四で勝ち、二回戦安芸教区に二対六で敗退。「SSS」チームは一回戦和歌山教区に〇対九で敗退。四年ぶりの二回戦進出にわく「南無」チームでしたが、◆4日 仏婦連盟委員総会を別院で。第十九回近畿地区仏教婦人会大会について◆教区会計監査◆4日 5日 基幹運動推進専従員研修会を西山別院で。教務所から五名出席。各局活動内容・差別問題への取り組み・部落解放基本法などについて協議。「基本法」については二次署名の達成率が低く「差別は厳存し、陰湿化している」という認識にたつて目標達成に向けて取り組んで欲しい」と中央相談員。二日目は「業の問題をめぐって」と題した浅井成海師（龍谷大



学教授）の特別講義も◆5日 教化センター総務部会

を別院で。十三日の委員会に向けて、総合計画書や総代参拝研修などについて検討◆6日 近畿地区仏教婦人会大会について総裁さま辻本師との事前打合せを本山で。教務所長・担当者出席◆7日 播磨東組妙覚寺第一土曜仏教講座を別院で。講師は中垣昌美師（龍谷大）◆8日 水西組正覚寺から十名が団参し、聴聞されました◆の法座。全体討議では研修指導員の藤末行信師（淡路組宣徳寺）和田宏之師（揖尾東組源徳寺）からも助言をいただき四時頃閉会した◆8日 仏西組西播磨ブロック研修会を赤穂南組永成寺で。講師は山崎一朗師（出石組正福寺）増井浄見師（赤穂北組浄蓮寺）。赤穂北組門徒推進員のかたが仏書販売◆佐用組住職寺族同朋講座を教蓮寺で。講師は西脇正文師（揖尾西組超念寺）◆仏青連盟役員会を別院。十月十二日、十三日に奈良・樺原で開催される近畿ブロック研修会他について。近畿ブロック研修会は参加者募集中です◆9日 スカウトクラブ役員会を別院で◆姫路中組住職寺族同朋講座を善養寺で。講師は山崎一朗師◆10日 常備会を別院で。平成二年度決算について◆阪神東組寺族婦人同朋講座を西善寺。講師は山崎一朗師◆布教団三役会を別院で。十月から始まる教区全寺院総代表別院参拝研修の法話講師選定について◆12日 第四回ビハラー研究会打合せを別院で。部会

員と社推協副支部長、仏婦連盟・寺婦連盟の各委員長出席。第四回ビハラー研修会は、十一月一日午後一時から別院で、京極通義師・細井恵美子師を迎えて開催されます◆12日 13日 青僧会一泊研修を四国で。十四名が参加して妙好人、庄松同行ゆかりの勝覚寺参拝の後、道後温泉泊。勝覚寺は興正派のお寺で、香川県には同派寺院の七割が集中しているそうです◆13日 教化センター常任委員会を別院で。総合計画書について◆教化センター委員会を別院で。ブロック別説明会後、各部会での検討を受けての全体委員会◆14日 16日 別院常例法座。講師は葦原正春師（氷上東組西現寺）「庄松さんの生きざま、有り難く聞かせていただきました」とお同行◆17日 神戸東組住職寺族同朋講座を妙善寺で。講師は西脇修師（揖尾西組超念寺）◆淡路組住職寺族同朋講座を萬行寺で。講師は瑞穂光信師（阪神南組常念寺）◆少年連盟サマースクール反省会を別院で。今年二月に



部落解放基本法へ向けてデモ行進

宮崎で開催された宮崎教区少年連盟役員との交流協議会を、来年二月に神戸で開催する予定となりました◆18日 全戦没者追悼法要を千鳥ヶ淵墓苑で、教区より二十九名が参拝し、教務所長出勤。教区代表で献華をされた水田一江さん（神姫組専光寺門徒）は「ご住職と一緒に参りでき、めったにないご縁をよるこぼせていただきました。雨の中でしたが、法要の雰囲気には心に染みるものがあり感動しました」と話していた◆20日 部落解放基本法制定要求全国大行進兵庫県総決起集会を二ノ宮・東遊園地で。教区内からも参加集会では「全国網の目大行進の中で、部落差別の実態を徹底的に明らかにし、基本法制定への理解と協力を各方面に訴え、いっそう国民運動を発展させなければならぬ」と決議を採択して大丸前までデモ行進した◆22日 24日 別院秋季彼岸会。講師は赤松弘淳師（滋賀教区蒲生下組明光寺）◆26日 27日 臨時教区会・教区会議員研修会を別院で◆27日 神戸湊組住職寺族同朋講座を広福寺で。講師は松島法城師（多紀組専福寺）◆神戸中組住職寺族同朋講座を光尊寺で。講師は近藤龍樹師（加古川組普光寺）◆30日 高砂組寺族婦人同朋講座を西法寺で。講師は西脇正文師。

ご住職と一緒に